

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2011年09月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2010000040"/> 整理番号 <input type="text" value="11497"/> 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/>
表 題	<input type="text" value="ストローク長が変化する往復直線運動を回転運動に変換するための機構"/>
技術分野	<input type="text" value="機械・加工"/> <input type="text" value="電気・電子"/> <input type="text" value="発電"/>
適用製品	<input type="text" value="波力発電装置"/>
目 的	<input type="text" value="波の上下動の振幅は不規則であり、海面上に浮かべた物体(浮体)の上下動はストローク長が時々刻々と変化する不規則な往復直線運動とみなせる。そこで、このような浮体の往復直線運動を高効率で回転運動に変換して発電するための新たな運動変換機構を提供する。"/>
技術概要	<input type="text" value="ストローク長が時々刻々変化する往復直線運動を効率よく一定方向の回転運動に変換するために、ワンウェイクラッチ付きギア2個、ギア2個、歯車2個及びチェーン2個を図のように配置した。チェーンに往復運動する物体からの力が加わると2つの歯車は常に一定方向に回転し発電できる。チェーンの長さは任意で良く数十メートルのストローク長にも対応できる。ストローク長も任意で良く、波力発電に用いた場合には浮体の振幅の変化に対応できる。"/> <input type="text" value="また、この機構を用いると、海岸に打ち寄せる波の不規則な運動を活用して発電することが可能となる。"/>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp